



令和5年度 長崎市立三重中学校

令和 6 年 1 月 15 日

学校だより

わくわくする学校

文責

合言葉「考えて行動する」

長崎市立三重中学校

<http://www.nagasaki-city.ed.jp/mie-i/>

校長 田添 俊和

生徒会引継ぎ式

1月10日（水）に行いました。

令和6年生徒会スローガン「**挑戦**」～全員で何事にも積極的に挑戦し、成長していこう～

旧生徒会役員から新生徒会役員への生徒会引継ぎ式を行いました。いよいよ新体制でのスタートです。

旧生徒会役員のみなさんは、学校行事の運営や専門部活動などにリーダーシップを発揮して取り組んでくれました。みなさんの努力と功績は、後輩に引き継がれ、伝統として受け継がれていくことでしょう。より良い学校を目指し、これまで全校生徒をリードしてきた旧役員のみなさんに心から拍手を送ります。

大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

さて、令和6年生徒会のスローガンには、生徒一人ひとりだけでなく、三重中学校全体で何事にも積極的に挑戦し、成長していくことを通して、よりよい三重中学校を作っていきたいという思いが込められています。

新役員のみなさんはまだ不慣れなため、不安や戸惑いなどがあると思います。生徒会の仕事は決して楽なものではありません。しかし、その分やりがいもあります。

失敗を恐れて何も行動しなければ、何も成し遂げることはできません。失敗を経験することで、学び、成長することもできます。いろいろなことにどんどん挑戦してください。さらに、役員をすることで自分自身も成長させてください。

そして、あらゆることを生徒会役員任せにするのではなく、全校生徒で三重中学校をより良くするために何ができるのかを求め、全校生徒で自分たちの学校を良くしていくために最善を尽くしてください。

そのためには、全校生徒一人ひとりの意識や行動が重要になってきます。

「トライ&エラー」。失敗を恐れず活動していきましょう。

新生徒会役員を中心に、全校生徒が三重中学校のこれまでの伝統を守りながらも新たな三重中学校を作り上げていってくださることを心から期待します。



【ちょっといい話⑬】

学力向上 ～ 「やればできる！」 ～

前回の学校だよりで学年代表の発表内容を紹介しましたが、共通していたことは、学力向上や家庭学習など学習に関することでした。先日、数学科の先生が「これまでテストでなかなか点数が取れていなかった1年生のクラスが、1月の実力テストではそのクラスが学年トップでした」と嬉しそうに話していました。どのようにして点数が上がったのか尋ねてみると、教科で取り組んでいる「やることリスト」を活用して、冬休みに地道に学習を積み重ねた生徒が多かったこと、点数に表れなかった生徒も冬休みに学習した内容を見ると、とても充実していたことがあげられるそうです。他のクラスにも同じようなことが言えるそうで、これまでコツコツとやってきたことが実を結んでいるとのことでした。

やってみる（挑戦してみる）ことの大切さを体感し、しかも今回やってみて結果（成果）が出たことで自信につながったり、さらにやる気が向上した人も多いのではないのでしょうか。

「やればできる」とは、ただ単に成功ではなく成長を目指す言葉で、「やればできる」＝「やれば成長できる」ということ。だめなのは何もしない（挑戦しない）こと。成功することが大切なのではなく、挑戦することが大切である。失敗してもいい。失敗しても挑戦を続けていると絶対成長できる。そういうことだと改めて感じました。

これからのみなさんの「挑戦」に大いに期待しています。